

コース番号 3M211

油圧実践技術

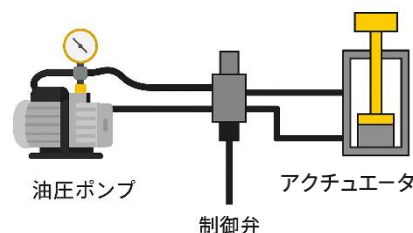
～触れて学べる！油圧の仕組みと作動原理～

製造現場にある機械や設備はさまざまな動力源によって稼働しています。その動力源のひとつが“油圧”です。油圧機器は、主にポンプ、バルブ、アクチュエータなどから構成されており、小さな機器で大きな力を出せる「油圧」は産業用機械の不可欠な技術ですが、その取扱いを誤ると重大な事故につながります。

本コースでは、油圧とは何からはじめ、油圧機器やシステムの基本的な構造と作動原理について、講義と実習を通して学んでいただきます。

また、油圧機器のトラブル事例や取扱い上の注意点にも触れ、安全意識の醸成を図ります。

開催日時	8月25日(火)～26日(水) [2日間] 各日9:00～17:00				
定員	10名	受講料	14,500円	開催場所	四国職業能力開発大学校
カリキュラム	<div> 1. 油圧の概要 (1)油圧とは (2)油圧の仕組み イ. 油圧の基本原則 (パスカルの原理と動力伝達) ロ. 油圧の動作の仕組み ハ. 油圧の活躍分野 二. 油圧のメリットとデメリット 2. 油圧機器の種類と役割 ～油圧装置を構成する機器って何？～ (1)油圧ポンプ (2)制御弁(圧力、流量、方向) (3)アクチュエータ (4)周辺機器 3. 油圧作動油の基礎知識 (1)油圧作動油とは一油圧装置の“血液”－ (2)4つの役割(動力の伝達、冷却・潤滑・防錆) (3)油圧作動油の種類と性質 4. 油圧回路図の読み方 (1)油圧用図記号 (2)油圧回路図の読み方 (3)基本的な油圧回路 イ. 無負荷(アンロード)回路 ロ. 圧力制御回路 ハ. 流量制御回路 二. 方向制御回路 5. 【実習】油圧装置の構成と作動原理 ～「油圧実習装置」を使用して、油圧装置の作動原理と油圧機器の役割について理解を深める！～ (1)油圧回路の構成 (2)圧力制御回路 (3)流量制御回路 6. 油圧装置のトラブル事例と安全な取扱い (1)油圧装置のトラブルと故障原因 (2)油圧装置を安全に扱う上での注意点 ～便利な油圧だが危険と隣り合わせ～ </div>				
持参品	筆記用具、作業着				



【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202 番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail:shikoku-college03@jeed.go.jp